

環境活動レポート

2014年度（2014年5月～2015年4月）



大場機工株式会社

2015年6月12日発行

OHBAKIKO CO., LTD

目次

1. 組織の概要	2 P
2. 対象範囲	4 P
3. 環境方針	5 P
4. 実施体系図	6 P
5. 環境目標とその実績	7 P
6. 環境活動計画の取組結果と評価、 次年度の取組内容	1 1 P
7. 環境関連法規等の順守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟の有無	1 3 P
8. 代表者による全体評価と見直しの結果	1 4 P

1. 組織の概要

(1) 事業所名及び代表者氏名

大場機工株式会社
代表取締役 大場正晴

(2) 所在地

本社/工場 〒418-0037 静岡県富士宮市安居山44番の8
TEL : 0544-27-6066
FAX : 0544-27-6214
敷地 : 7,000m²
建物 : 3,500m²

第2工場 〒419-0316 静岡県富士宮市羽鮒69-1
TEL : 0544-65-2188
FAX : 0544-65-2466
敷地 : 10,000m²
建物 : 3,000m²



◎本社/工場



◎第2工場

【沿革】

昭和46年 大場機工を創業
昭和56年 大場機工株式会社に改組
昭和61年 パイプの引抜加工を始める
平成 4年 光事業部を新設
平成18年 エコアクション21認証取得
平成19年 本社敷地内に北工場を新設
平成20年 静岡県富士宮市羽鮒にて第2工場稼働
平成22年 ISO9001認証取得
平成25年 第2工場敷地内に事務所を新設

(3) 環境管理責任者

管理部 業務課 望月洋明

(4) 連絡先

連絡担当者：管理部 業務課 望月洋明
TEL :0544-27-6066 FAX:0544-27-6214
MAIL :hiroaki@ohbakiko.co.jp

(5) 事業内容

ステンレスパイプの製造、2次加工及び
プラスチック光ファイバー製品の加工、組立、試作、販売



◎第2工場事務所

(6) 事業規模

年 度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
売 上 高	12億6,000万円	13億8,900万円	13億6,600万円	14億8,200万円	14億5,800万円
従 業 員	95名	102名	108名	108名	107名
敷 地：本 社	7,000㎡	7,000㎡	7,000㎡	7,000㎡	7,000㎡
敷 地：第2工場	10,000㎡	10,000㎡	10,000㎡	10,000㎡	10,000㎡
建 物：本 社	3,500㎡	3,500㎡	3,500㎡	3,500㎡	3,500㎡
建 物：第2工場	2,500㎡	2,500㎡	2,500㎡	3,000㎡	3,000㎡

2. 対象範囲

(1) 認証、登録範囲

全組織、全活動、全従業員を対象とし、全社的に取り組む

(2) レポートの対象期間及び発行日

対象期間：2014年5月～2015年4月

発行日：2015年6月12日

3. 環境方針

基本理念

『環境活動が、地球環境に関わる影響を認識し、
全従業員が環境保全及び環境汚染防止に努め、よりよい企業活動を行う』

行動方針

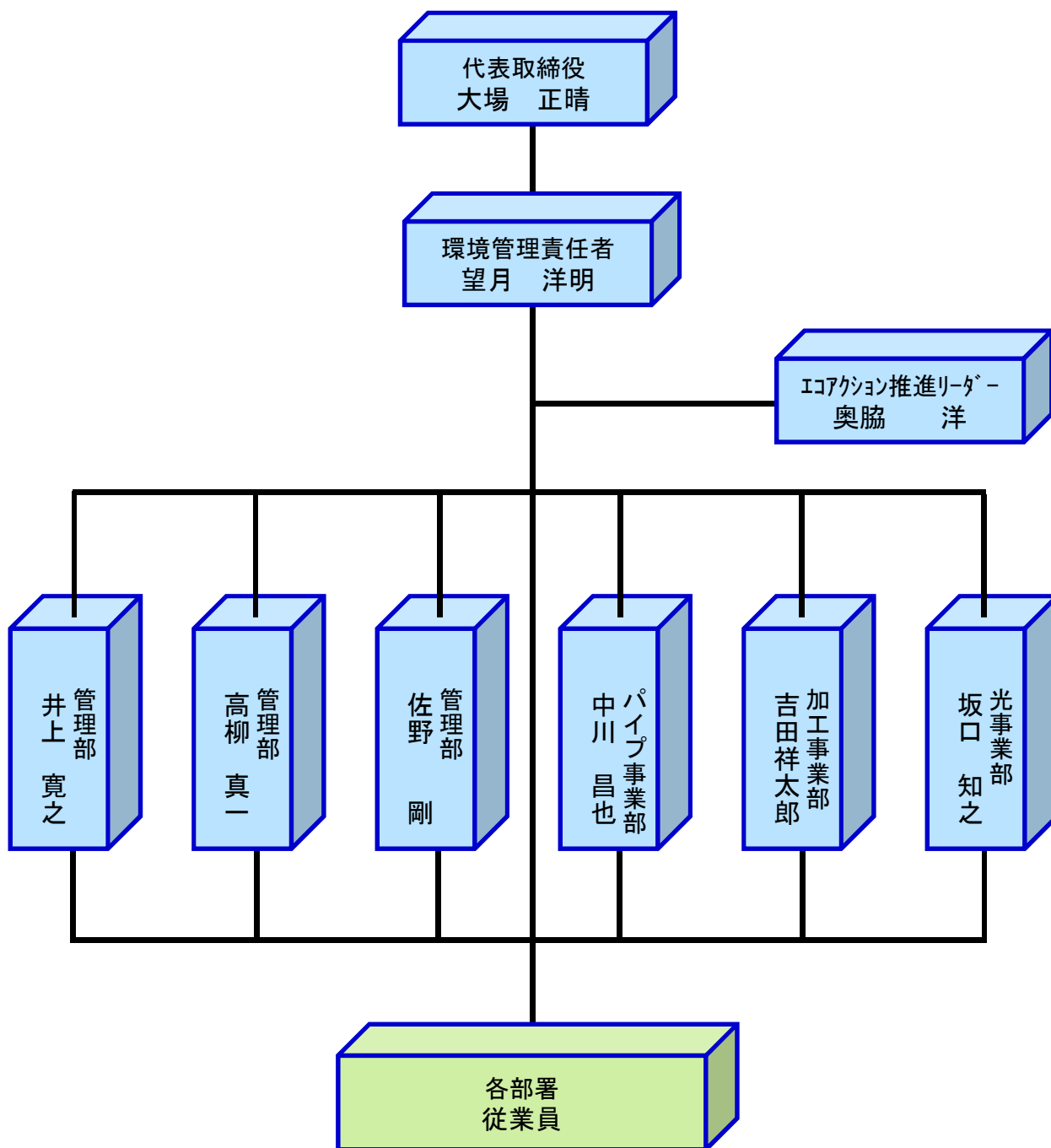
1. 環境関連法規制及び当社が同意した協定等は確実に遵守します。
 2. 電力、燃費の消費に伴う二酸化炭素排出量削減に努めます。
 3. 4R運動を推進し、省資源・廃棄物の低減に努めます。
 4. 水資源使用量の削減と適正使用に努めます。
 5. 事業活動で使用する化学物質使用量を抑制します。
 6. 事業活動において使用する資源・設備・販売製品等は、環境に考慮したグリーン調達を推進します。
 7. 製品の製造・容器包装・廃棄・リサイクルを通じて、環境に配慮します。
- 以上の環境方針は、全従業員に周知させるとともに環境活動レポートを社外に公開します。

平成19年6月14日制定
平成26年6月18日改訂

大場機工株式会社

代表取締役 

4. 実施体系図



5. 環境目標とその実績

環境目標項目	単位	H25年度 (基準年)	H26年度 目標	H26年度 実績	環境目標値 H25年度実績対比	
					H27年度	H28年度
1. 温室効果ガス 排出量の削減	kg-CO2	487,980	475,780	99.27%	-3.0%	-3.5%
				472,347	473,340	470,900
①購入電力量の削減	kwh	854,875	837,778	98.72%	-3.0%	-3.5%
				827,103	829,228	824,954
②ガス購入量の削減	kg	1,487	1,472	100.27%	-1.5%	-2.0%
				1,476	1,464	1,457
③ガソリン購入量の削減	ℓ	5,581	5,525	123.38%	-1.5%	-2.0%
				6,817	5,497	5,469
④灯油購入量の削減	ℓ	6,692	6,591	78.91%	-2.0%	-2.2%
				5,201	6,558	6,544
2. 水資源使用量の削減	m ³	6,273	6,148	87.49%	-3.0%	-4.0%
				5,379	6,084	6,022
3. コピー用紙購入量の削減	kg	606 (150,000枚)	593 (147,750枚)	101.52%	-2.0%	-2.3%
				606	593	592
4. 化学薬品購入量の削減	kg	54,000	53,190	94.00%	-2.0%	-2.2%
				50,000	52,920	52,812
5. 廃プラスチック 排出量の削減	t	1.956	H26年度 より実施	—	-1.0%	-1.5%
				1.884	1.936	1.926
6. 可燃物排出量の削減	t	4.815	4.694	111.20%	-1.0%	-1.5%
				5.220	4.766	4.742
7. グリーン調達	—	—	グリーン 購入の推進	省エネ商品 の調査	他社の取組み 状況調査	
8. 製品/サービス	—	—	外注し製品の 通箱化	環境に配慮した 事務用品の使用	製造歩留りの 向上	

※平成25年度対比で3年間実施中

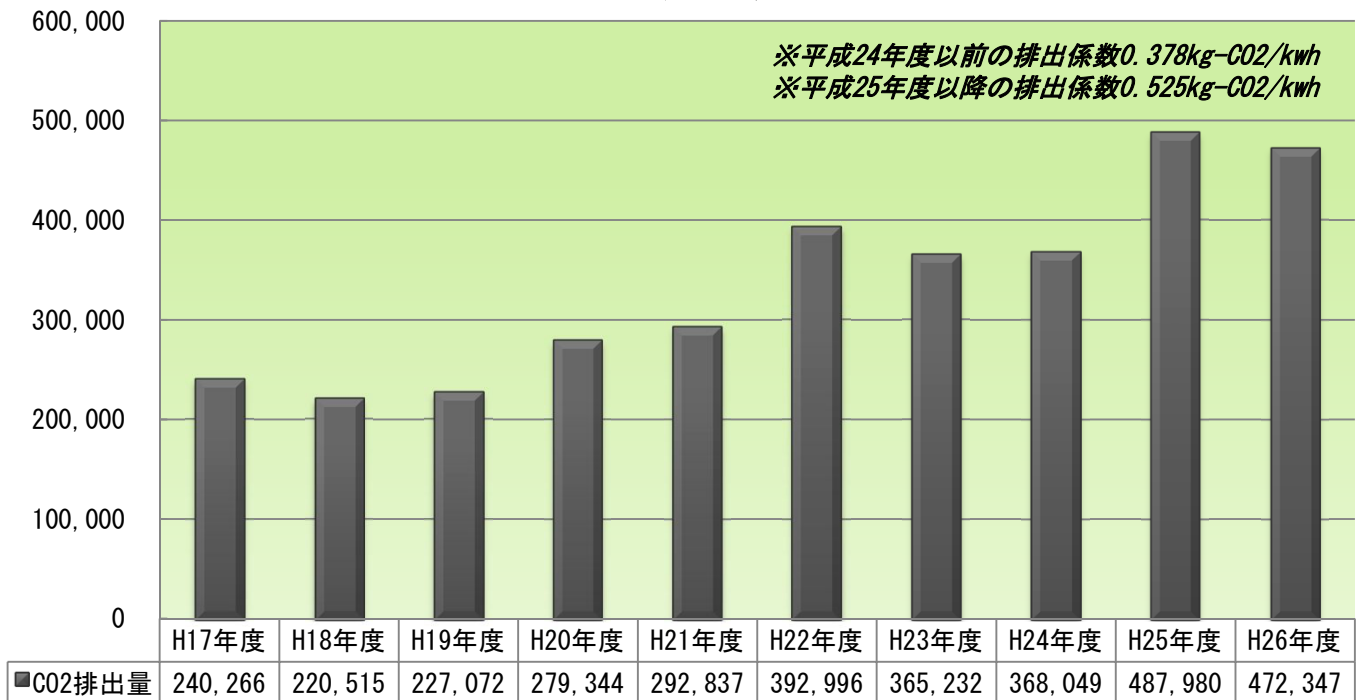
(1) 温室効果ガス排出量

—	電力 (kwh)	ガス (kg)	ガソリン (ℓ)	灯油 (ℓ)
H25年度 実績対比	-2.0%	-1.0%	-1.0%	-1.5%
年度目標	837,778	1,472	5,525	6,591
年度実績	827,103	1,476	6,817	5,201
目標差	-10,675	+4.0	+1,292	-1,390
目標対比	98.72%	100.27%	123.38%	78.91%



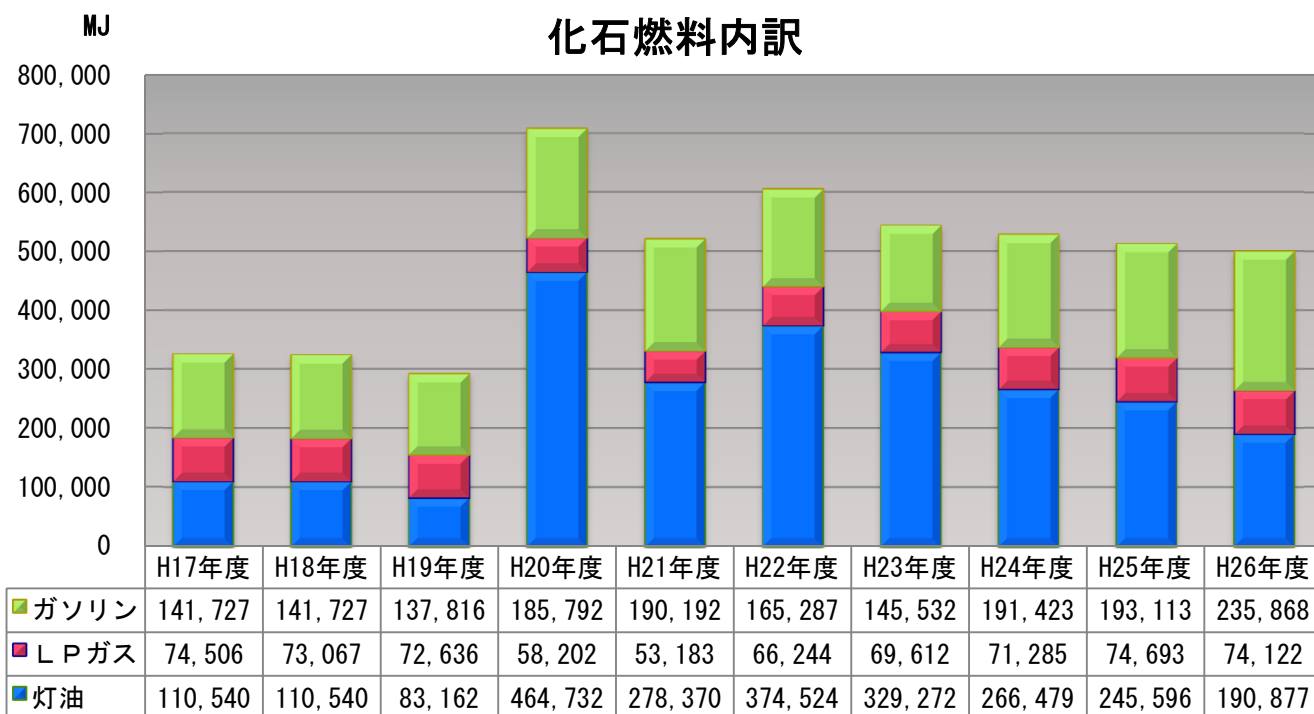
【kg-CO2】

二酸化炭素排出量

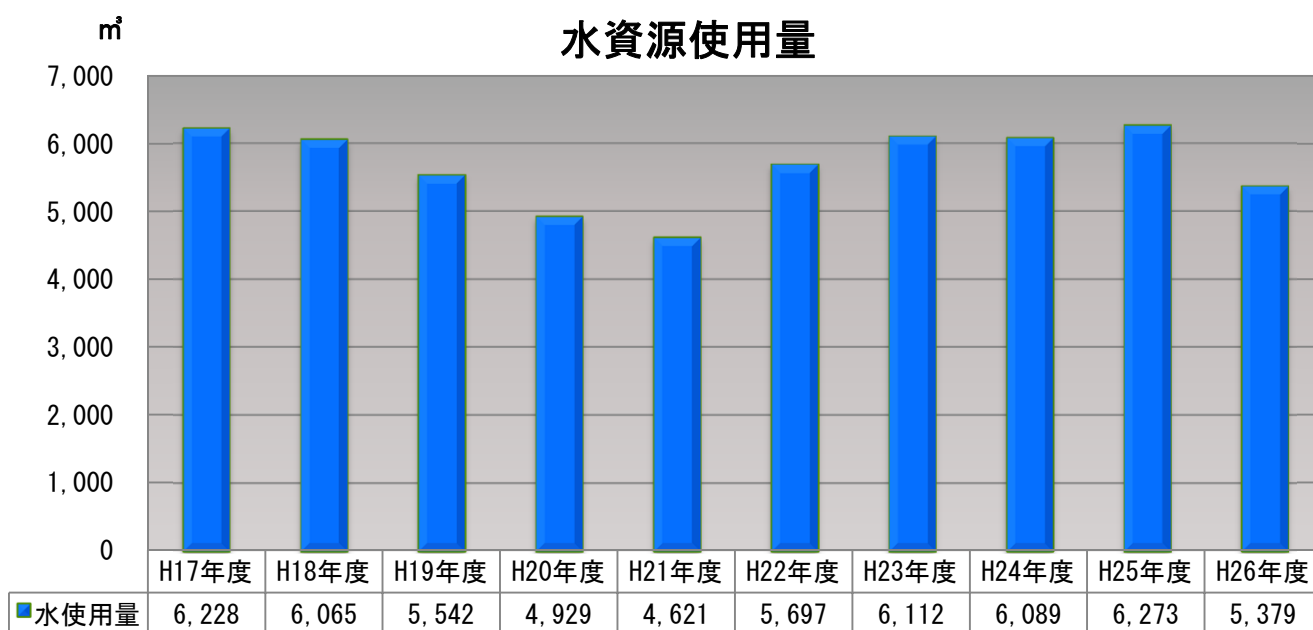


H25年度 実績対比	-2.5%
年度目標	475,780kg-co2
年度実績	472,347kg-co2
目標差	-3,433kg-co2
目標対比	99.27%

H26年度は、『電力』及び『灯油』の削減により二酸化炭素排出量を削減することができました。
『電力』では、ノー残業デーの実施
『灯油』では、ボイラー設備の稼働時間を制限したことにより大幅な削減に繋がりました。



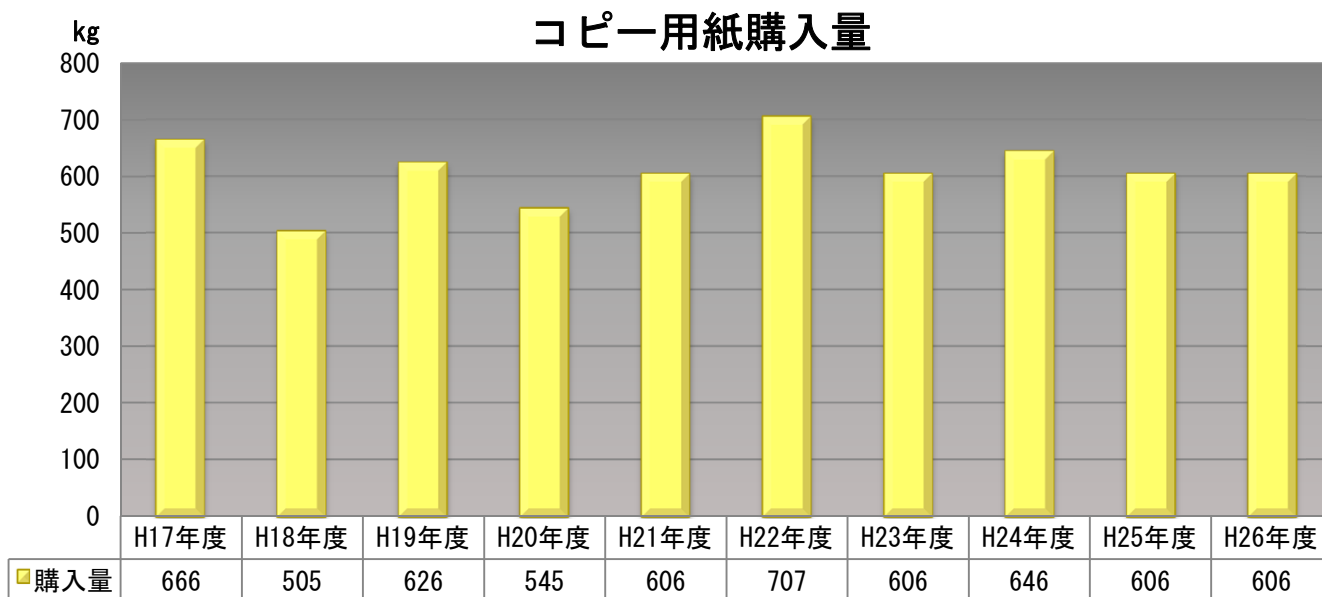
(2) 水資源使用量



H25年度実績対比	-2.0%
年度目標	6,148m ³
年度実績	5,379m ³
目標差	-769m ³
目標対比	87.49%

本社の使用量が**-921m³**削減となりました。製造品種の影響を受けたことが大きな原因となりますが、毎日実施をしている『漏水チェック』の活動が効果的であると感じます。

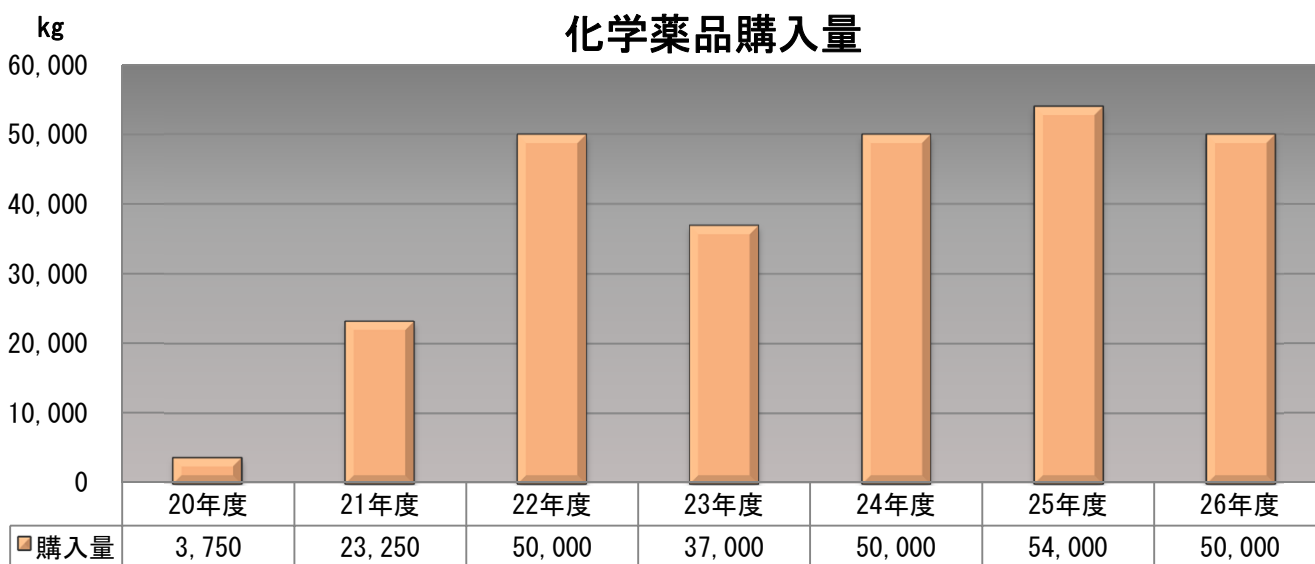
(3) コピー用紙購入量



H25年度実績対比	-2.0%
年度目標	147,750枚
年度実績	150,000枚
目標差	+2,250枚
目標対比	101.52%

目標達成はできませんでしたが、H25年度と同じ購入枚数となりました。
H27年度もミスプリント防止機能付き複合機の活用や『両面印刷』・『製本印刷』・『2in1』などの印刷方法を従業員に周知し、削減に努めます。

(4) 化学薬品購入量



再生品を12,950kg購入しました。

6. 環境活動計画の取組結果と評価、次年度の取組内容

活動項目	環境目標	活動内容	評価/コメント	H27年度取組内容
二酸化炭素排出量の削減 -2.5%	購入電力量 -2.0%	【管理部】 ノー残業デーの実施	× 実施予定46日に対して22日実施 目標達成率：47.83%	【管理部】 省電力商品の購入
	ガス使用量 -1.0%	【加工事業部】 ガス使用量の把握	○ 使用量：575.269m ³	【加工事業部】 ガス使用量の低減
	灯油購入量	—	—	【パイプ事業部】 ボイラーの撤廃
廃棄物排出量の削減	可燃物排出量 -2.5%	【パイプ事業部】 排出量の把握及び削減	× 目標1,175kgに対して1,310kg 目標達成率：111.48%	【管理部、光事業部】 排出量の把握及び削減
	廃プラ排出量	【パイプ事業部】 排出量の把握及び削減	○ 目標16.4m ³ に対して16.2m ³ 目標達成率：98.78%	【光事業部】 排出量の把握及び削減 【パイプ事業部】 リサイクル化
	コピー用紙購入量 -1.5%	【光事業部】 両面印刷比率14.0%以上	○ 両面印刷比率：18.00%	【加工事業部】 裏紙の活用 【管理部】 機密紙、雑紙の計量
		【加工事業部】 雑紙、コート紙の排出量の計量、改善	○ 雑紙：82.18kg(20,463枚) コート紙：11.40kg(1,541枚)	
—	【光事業部】 廃棄段ボールリサイクル率15.0%以上	× リサイクル率：8.60%	【光事業部】 購入品段ボールの再利用	
グリーン購入	—	【管理部】 グリーン購入の推進	○ 全体購入金額：¥2,268,557 グリーン購入金額：¥872,195 比率：38.44%	【管理部】 アスクル購入についての グリーン商品の推奨
製品/サービス	—	【管理部】 外注出し製品の通い箱化	○ 主要外注先5社 紙段ボールからブラダンに変更	【管理部】 環境負荷に関するデータ 資料要請への協力
副資材	—	【パイプ事業部】 購入金額の削減	○ 平成25年度：¥21,351,414 平成26年度：¥20,967,752 削減金額：¥383,662 前年比対比：98.20%	【パイプ事業部】 購入金額の削減
その他環境に関する取組	—	省電力エアコンの導入 異業種との交流	○ 【加工事業部】 省電力エアコン導入 【エコアクション委員】 富士フイルム㈱富士宮工場様と 意見交換会の実施	環境イベントへの参加



■製品/サービス
段ボールからプラダンに変更しました。



■省電力エアコンの導入
加工事業部に2台設置しました。
実施日：2015年2月27日



■異業種との交流
富士フィルム(株)富士宮工場様と意見交換会を行いました。
実施日：2014年9月24日



■避難訓練
地震及び火災を想定した避難訓練を実施しました。
実施日2014年10月2日



■化学薬品流出防止訓練
本社及び第2工場で実施しました。
実施日 本社：2014年10月2日 第2工場：2014年7月23日



■機密紙
大宮製紙(株)様に機密紙の持ち込みました。 730kg
実施日：2015年3月19日



■清掃活動
毎朝、地域の清掃活動を実施しました。



■エコキャップ
近日、富士根南小学校に持ち込みます。
重量：26.96kg
数量：12,500ヶ
実施日：2015年4月24日

7. 環境関連法規等の順守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟の有無

1. 環境関連法規等の遵守状況

環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

法令・条例等	適用内容又は規制基準値	備考	順守状況
廃棄物処理法	保管施設の表示と保管基準の順守 収集運搬業者及び処分業者との委託契約 委託契約書の保管 マニフェストの管理 マニフェストの交付状況報告	表示板(60cm×60cm) 契約書及び許可書 保存期間：5年間 A、B2、D、E票の保管 1回/年	○
静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例	産業廃棄物管理責任者の選任 産業廃棄物処理の委託先の実地確認	管理責任者：望月洋明 1回/年以上	○
騒音規制法 静岡県生活環境の保全等に関する条例	特定施設設置届出書	空気圧縮機	○
振動規制法 静岡県生活環境の保全等に関する条例	特定施設設置届出書	空気圧縮機	○
水質汚濁防止法	特定施設設置届出書 廃水の水質調査	洗浄施設 1回/月	○
土壤汚染対策法	有害物質使用特定施設（水濁法）の廃止	土壤汚染調査	○
労働安全衛生法	定期健康診断 特定業務従事者の健康診断 局所排気装置設置届 局所排気装置定期自主検査 作業環境測定	1回/年 1回/半年 届出済 1回/年 1回/半年	○
消防法	ボイラー設備の届出 少量危険物 貯蔵の届出 防火管理責任者の選任 消防設備の設置届及び点検	少量危険物 貯蔵の届出 第4類 灯油 最大貯蔵数量950 L 防火管理責任者：高柳真一 届出済、1回/半年	○
浄化槽法	法定検査 保守点検、清掃	1回/年 保守点検：4回/年、清掃：1回/年以上	○
PRTR法	対象物質使用量管理 SDSの管理	1回/年 —	○
RoHS規制 REACH規制	顧客からの要求事項の順守	—	○
関連法規	家電リサイクル法・パソコンリサイクル法 自動車リサイクル法 フロン回収・破壊法	家電、パソコン 社用車 エアコン、室外機	○

2. 違反、訴訟等の有無

今年度の違反、訴訟等はありません。

3. 近隣からの苦情

今年度の環境関連に関する近隣からの苦情はありません。

8. 代表者による全体評価と見直しの結果

1. 環境活動の取組のチェック

—	活動内容	評価
管理部	ノー残業デーの実施	×
	外注出し製品の通い箱化	○
	グリーン購入の推進	○
パイプ事業部	可燃物排出量の把握及び削減	×
	廃プラ排出量の把握及び削減	○
	副資材購入金額の削減	○
加工事業部	ガス使用量の把握	○
	雑紙、コート紙の排出量の計量、改善	○
光事業部	両面印刷比率14.0%以上	○
	廃棄段ボールリサイクル率15.0%以上	×
—	省電力エアコンの導入	○
エコアクション委員	異業種との交流	○

2. 代表者による全体評価・見直し指示

項目	変更の必要性	備考
環境方針	有 ・ 無	特になし
環境目標・計画	有 ・ 無	特になし
環境活動計画	有 ・ 無	特になし
環境法規の対応	有 ・ 無	特になし
全体評価・コメント	前期と比較して各項目が削減されて、会社全体で努力した結果だ と思います。	

評価日：平成27年6月11日

代表者：大場 正晴